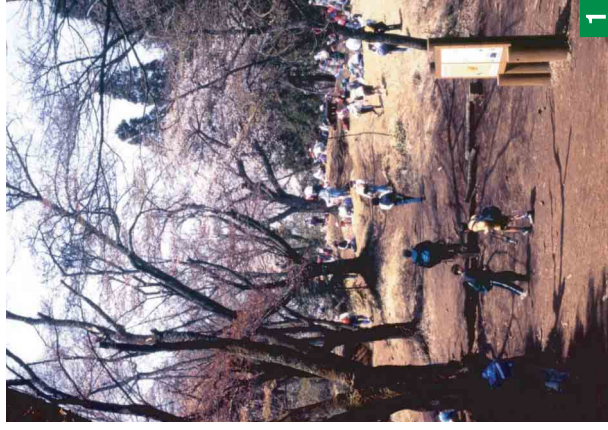


みどり・公園の景



1

1 一丁平（南浅川町）
高尾山から小仏城山へ向かうハイキングコースにあり、春はサクラ、夏はヤマユリなど四季折々の自然を満喫できる。

2 今熊山（上川町）
今熊神社をいたただく閑静な山。春、山麓に咲くミツハツツジが見事。

3 片倉城跡公園（片倉町）
都指定史跡の片倉城跡がある。カタクリなど植物が豊富で、水車小屋や彫刻などもある。



2



3



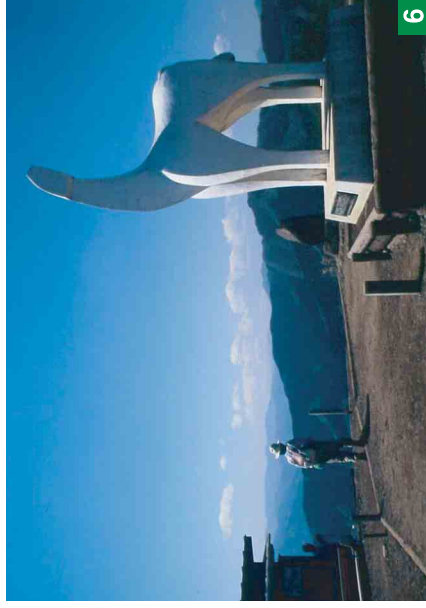
5

4 小宮公園（大谷町ほか）
丘陵地形を取り入れ、コナラやクヌギなどの美しい雑木林に覆われている。多くの野鳥や昆虫の観察ができる。

5 清水公園（犬目町ほか）
川口川沿いにあり、雑木林や湧き水を利用した池やせせらぎなどがある。

6 陣馬山（上尾方町）
標高857m。頂上には空に向かっていなくなき白馬像があり、都心の超高層ビル群や富士山が望める。

7 田植風景（高月町）
高月一帯は八王子の米どころ。5月下旬から田植えが始まる。豊かな秋の水が注がれ良質の米が生産される。



6



7



8



9



10



11

8 高尾山（高尾町）
標高599m。動植物の宝庫で、東京を代表するハイキングコースとして四季を通じて親しまれている。明治の森高尾国定公園に指定されている。

9 高尾山のスギ並木（高尾町）
薬王院参道に並び、大きいものでは目通り7m、樹高45mにも達し、樹齢は約700年と言われている。都指定天然記念物。

10 高尾梅郷（真高尾町ほか）
紅梅・白梅あわせて約1万本の梅の木があり、3月中旬あたりが見頃。花の時期には梅まつりも開催される。



12

11 高倉大根（石川町）
八王子市特産の高倉大根。漬物に適した大根で、すだれ干しの風景は冬の風物詩。

12 滝山公園（高月町）
関東でも最大規模の丘山城と言われる滝山城跡を中心とした自然公園。春には約5000本の桜が咲く。



13

13 多摩御陵のケヤキ並木（長尾町ほか）
多摩御陵（武蔵陵墓地）への外参道。160本のケヤキが植えられている。

14 多摩森林科学園（甘里町）
森の科学館、樹木園（7ha、約1000種）、サクラ保存林（8ha、約250種、2000本）を一般公開している。



14



15



16



17



18

18 富士森公園（台町二丁目）
市民体育館・市民球場・プール・テニスコートなどがある市民の憩いの場。春の桜の時期は多くの花見客で賑う。

19 松木大石宗虎屋敷のサルズベリ（松木）
戦国時代の大石氏の屋敷跡と伝えられるところにあり、8～9月頃に赤い花が満開になる。市指定天然記念物。



19

20 タヤや小やけふれあいの里（上恩方町）

園内には体験農園や宿泊施設のほか、前田眞三写真ギャラリー、童謡「夕焼け小焼け」の作詞者・中村雨紅記念コーナーもある。



20



21

21 蓮生寺公園（別所一丁目）
蓮生寺の北側にある公園。吊橋などもあり、城跡を偲わせるような造りとなっている。

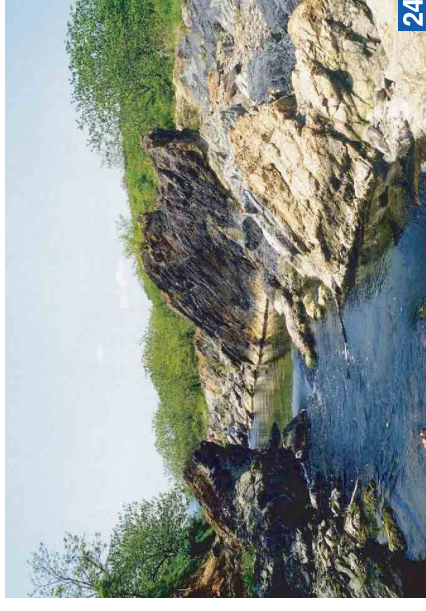
22 浅川の桜並木
春には浅川の流れに添うように桜の大樹が咲き誇る。

23 今熊山・金剛の滝（上川町）
今熊山の麓にあり、雄滝・雌滝の上下2段からなる見ごたえのある滝。周辺には滝が多く、江戸時代には修験者が滝に打たれて修行したという。

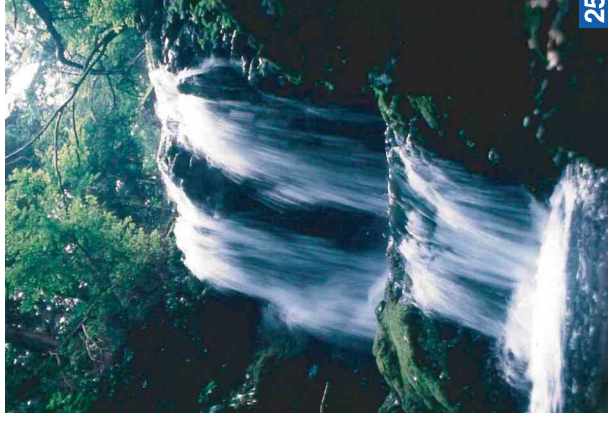
24 北浅川の見どころ（上巻分方町ほか）
川沿いにメタセコイアの化石など古い地層が見られ、豊かな自然とともに独特な景観を成している。



22



24



25

25 長池見附橋（別所二丁目）
長池公園内の池にかかる橋。文明開化時の面影が思われる橋梁として親しまれてきた四谷見附橋を移設した。

29 萩原橋（元本郷町一丁目ほか）
浅川に架る秋川街道の橋。建設費を寄付した製糸家の萩原彦七に因んで名付けられた。



23

25 城山・御主殿の滝（元八王子町三丁目）
八王子城跡の御主殿跡近くにある。落城の際、城中の嫡女子が身を投じたため、城山川の流れが三日三晩赤く染まったという言い伝えがある。

26 高尾山・琵琶滝（高尾町）
登山コースの途中にある滝で、蛇滝とともてに水の行の修行場となっており、毎年4月1日の滝開きから10月末の滝じまいまで、修行者の姿が見られる。

27 多摩川の景観
平町周辺の多摩川沿いに広がる美しい緑地。昔、河岸の大神村（現在の昭島市）へ渡る「平の渡し」があった。



26



28



29